

2025年5月28日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行

**経団連「第3回スタートアップフレンドリースコアリング」における
2年連続金融機関最高順位・第7位選出、
3項目での最高評価「Aランク」の取得について**

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、その連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 当行）と共に、経団連が実施する「第3回スタートアップフレンドリースコアリング^[1]」において、2年連続で金融機関では最高順位の第7位に選出されました。尚、2024年度は、2023年度取得した「資金の提供」項目に加えて、「製品・サービスの調達」と「人材輩出」の3項目で最高評価である「Aランク評価」を取得しました。

経団連は、スタートアップエコシステムの重要な一角を占める大企業の行動変容を促し、日本経済を活性化させるべく、「スタートアップフレンドリースコアリング」を2022年度にリリースしました。これは、大企業各社がスタートアップにどれだけフレンドリーか、スタートアップエコシステムにおいて重要な役割を果たしているかを可視化する仕組みであり、「スタートアップへのリソース提供」、「スタートアップ事業・人材の取り込み」、「スタートアップエコシステムへの事業・人材の輩出」の3つの基準で評価されます。

MUFGは、スタートアップに対する資金供給が2023年度に続き評価されたことに加え、「製品・サービスの調達」と「人材輩出」の2項目で最高評価を2024年度新たに取得しました。「製品・サービスの調達」項目では、政府が注目し、経済界にて普及拡大しているベンチャークライアントモデル^[2]にならい、製品・サービスの導入に取り組んでいます。また、「人材輩出」の項目では、MUFG社員が新規事業創出を目指すグループ横断型プログラム「Spark X」を通じた起業文化醸成、人材育成に取り組んでいます。このような取り組みが総合的に評価された結果、回答企業111社の内、第7位に選出されました。

加えて、MUFGは、「世界が進むチカラになる。」というパーパスのもと、スタートアップ支援の決意を表明するタグライン「さあ、世界を驚かせに行こう！」を新たに掲げました。今後も金融支援だけにとどまらず、MUFGの持つソリューション機能や国内外の幅広いネットワークを活用し、スタートアップが進むチカラになることで、産業発展や社会課題解決の実現に貢献していきます。

[1] 「第3回スタートアップフレンドリースコアリング」については以下ご覧下さい。

<https://www.keidanren.or.jp/policy/StartUp.html>

[2] 事業会社がスタートアップの顧客となり戦略的利益を実現するための一連のプロセス及び手法

以 上